

令和7年度 福祉教育セミナー

参加
無料

2025. 11/17 [月] 13:00 - 16:00

小・中学校の先生・社協職員のための
岡山県版福祉教育ガイドブック

福祉をもっと明るくプラスに！
ふくしの“ふ”



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
(岡山県版福祉教育ガイドブック作成検討会)

「福祉って、小中学生にどう伝えたらいいんだろう…」

そんなふうに思ったことはありませんか？

このたび、岡山県版『福祉教育ガイドブック』の活用を通じて、福祉がすべての人にとって身近で大切なものであることを改めて見つめ直し、これからの福祉教育における「学校」と「社会福祉協議会」の連携や協同について、ともに考える機会とします。

会場

きらめきプラザ3階301大会議室
(岡山市北区南方2丁目13-1)

※車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

対象

- ・県内の市町村教育委員会
- ・小・中学校、特別支援学校等の教員
- ・地域学校協働推進員、地域コーディネーター
- ・社会教育士、コミュニティスクール関係者
- ・市町村社協、社会福祉法人施設・事業所
- ・その他 教育/福祉関係者 等

定員

400名
(会場200名・当日ライブ配信200名)

内容

【第1部】基調講演

講師 日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏

【第2部】パネルディスカッション (パネラー4名)

(詳しい内容は裏面へ)

申込 方法



QRコードまたは下記URLよりお申し込みください。

<https://forms.gle/CqVBCVbCH7ATCFdq5>

締切：11月13日 (木) 12時

13:00 開会

13:10 【第1部】基調講演

テーマ「いま、なぜ福祉教育か

-子どもたちの『ともに生きる力』を
育てる学校・地域づくり～」

講師 日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏



【第2部】パネルディスカッション

テーマ「『岡山県版福祉教育ガイドブック』を活用した教育と福祉の連携・協同の可能性
-子どもたちの主体性をより引き出す実践へ-」

パネラー

①「岡山型PBLと福祉教育」

岡山県教育庁義務教育課 指導班 指導主事（主幹）石川 雄大 氏

②「学校の視点から考える子どもたちの主体性を引き出すことの重要性 -『委ねる』教育と福祉教育」
玉野市立荘内中学校 校長 住田 義広 氏

③「福祉施設の視点から考える教育と福祉の連携・協同実践の取組
-Let's Try Welfare『福祉紹介キャンペーン』活動について」
岡山県版福祉教育ガイドブック作成検討会 委員 寺坂 弘昭 氏

④「社協の視点から考える教育と福祉の連携・協同実践で意識しているポイント」
吉備中央町社会福祉協議会 地域福祉課 福祉活動専門員 三城 智也 氏

コーディネーター 日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏

オブザーバー 文部科学省 障害者学習支援推進室 別田 果菜子 氏

16:00 閉会

『岡山県版福祉教育ガイドブック』について

本ガイドブックは、本会ホームページ

(<https://www.fukushiokayama.or.jp/volunteer/education/about/>) 又は
右記QRコードから無料ダウンロードできます。



（ご自由にご活用ください。）

